特定非営利活動法人　呉こどもNPOセンターYYY　広報誌

2017. 3. 25発行 ¥200

やもちき通信

166号

3月20日現在
子ども会員:189人
正　会　員: 37人
参加会員: 9人
賛助会員:226人
33団体

春だ！桜だ！和菓子にチャレンジ！！

知りたがり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
おとな塾・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
アルデンテ「かすかな光へ」上映会・・・・・・・4
和菓子にチャレンジ！！・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
特集～祝！卒業～・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6～7
特集～ハッピーウェディング～・・・・・・・・・8～9
きょうこリポート/花奈の日常・・・・・・・・・・・・・10
舞台ウラはもっとゲキ的！？・・・・・・・・・・・・・11
ちかちか文庫/ティーンズ+・・・・・・・・・・・・・・・12

やまもとかずこの知りたがりやトーク

寒かったり、暖かかったりを繰り返しながら春の訪れを肌で感じる今日この頃。みなさんいかがお過ごしですか？春ですね。春は気分的にはウキウキする季節ですが、進級進学、就職、職場の移動…とライフステージが変わったり、それに伴うセレモニーがあったりで、なんとなく落ち着かないソワソワする季節でもあります。今回は、春休み目前にして、超元気なまち塾 TERAKOYA の紹介をしてみようと思います。

3 年前、WAKU×WAKU 児童クラブと一緒に立ち上げた、まち塾 TERAKOYA。従来の事業でバタバタしていたこともあり、細々としか継続していなかったのですが、昨年秋から中学生が 8 名通って来ています。

YYY のミッションは子どもたちがさまざまな体験を通してのびのび育つこと、を応援すること。なので、まち塾 TERAKOYA は、学習支援つき、体験活動つき居場所事業として開設しています。

具体的に何をしているのかと言えば、まずは学校の宿題。毎日ノートなる自習帳の他、それぞれの教科で出された宿題プリントをします。一段落したら、おやつを食べて、トランプや人生ゲームなどで交流します。今、流行ってるのは、ちょっと季節外れな感もありますが、百人一首で坊主めくり。負けた人がおやつのカップやお皿の後片付けを担当します。（これも立派な体験活動です。笑）

また、学校での出来事、部活や修学旅行のこと、恋愛事情やカープ情報などなど、話に花が咲きまくりです。彼らは漫画の貸し借りも決して怠りません。…私も借りて読ませていただいています…今ドキ中学生事情のリサーチってことで。（笑）

他にも 9 月の THE NEWSPAPER 公演では“もぎり”を、2 月の狂言の際には“会場係”を体験しました。お客様から係の中学生がとても感じヨカッタ！と、お褒めの言葉を頂戴しました。

いよいよ来年度、8 人中 6 人が中 3 になります。ご存知のように、一昨年から高校入試の問題の傾向が変わってきています。自分の考えをまとめる力が求められるようになってきています。そこで、TERAKOYA では、教育に関するものや、若い世代に読んでもらいたい新聞記事をピックアップして、みんなで音読し、どんな風に思ったか、自分の考えを出し合う時間を設けることにしました。

彼らには、今の魅力溢れるキャラのまま、いろんな人のさまざまな想いに触れながら、目指すものを見つけて、羽ばたいていって欲しいと願ってます。

BOYS AND GIRLS BE AMBITIOUS!

遅ればせながら、市呉野球部、祝！甲子園出場。1 回戦、ドキドキしながらラジオ放送を聞いていました。嬉しい 1 勝ありがとう！でもテレビを見てあれ？って思いませんでした？市呉（いちくれ）って言ってるのは、呉市民だけかもです。（笑）

3月7日(火)ペアーレれんがどおり 多目的室 参加者18名

ボタン3つでカンタン！オモシロ動画　企画制作部

講師：池田吏志さん
（広島大学大学院教育学研究科准教授）

いやいや、盛り上がりました！今回のおとな塾。iPad を使うと聞き、私についていけるか少々心配でしたが、中学生 3 人をはじめ、若い人の参加もあって、10 代から 70 代までが 3～4 人のグループを作り、あ～でもない、こ～でもないとアイディアを出し合って動画撮影。オモシロ過ぎてあっという間に時間が経ってしまいました。

講師は、立ってるだけで優しいオーラが漂う広島大学大学院教育学研究科准教授、池田吏志先生と学生の渡辺君、阿比留さん。「Backwarda Cam HD」という逆再生のアプリを使い、まずは「紙を破く」をお題に撮影すると、それまで緊張気味だった参加者たち、自分たちの姿や紙が破かれる様子の逆回し映像を見て、も～大興奮!!

次々と、風船を割ったり、積み木を崩したり、果ては体を張って前転したりと、人の動きと笑い声で会場がいっきに活気づきました。

池田先生はニコニコしながらグループを回り、「羽は手で飛ばすより箸で飛ばす方が、逆再生すると魔法のように見えますよ。」などとアドバイス下さいます。いつもはおしとやかなおとな塾常連、Y さんが挑戦!! 試してみると本当に手よりも箸でつまんだ方が難易度が高く見え、受ける印象が全然違うっ！「へぇ～っ」と Y さんは感心しながら何度も羽を飛ばしていました。いつもは見られないお茶目な一面を見ることができました。

実は当初、図画工作の池田先生とご紹介いただいたので、切ったり貼ったりの活動を想像していたのですが、まさかの iPad 登場…。学校教育にも ICT が導入されようとしている現在、これからはこのような授業が主流になっていくのでしょう。授業も進化してるんですね～。若い人たちには、私たちの時代とは違った能力が求められてるんだな～っと知り、自分の生きてきた経験だけで物事を決めつけてはいけない事を改めて実感!!したおとな塾でした。

それにしても楽しくって、1 日中、これで動画撮って遊んでもいい位♡(笑)　　(山本さ)

4月のアルデンテは…

基本的信頼感って何！？

【日時】4 月 13 日(木)13:00～15:00
【会場】呉市生涯学習センター
【参加費】500 円（おやつ付き♪）
※準備の都合上、前日までに事務所へお申込み下さい。

Nextおとな塾

からだにやさしい春スープ

講師：村井純子さん(スープ教室主宰)

【 日 時 】4 月 18 日(火)19:30～21:00
【 開 場 】ペアーレれんがどおり
【参加費】1500 円(スープ付き)

子どものまわり研究会…ちょっと芯のあるおとなをめざして

アルデンテ

教育研究者　大田堯ドキュメンタリー映画「かすかな光へ」鑑賞会 ～人と人、人と自然を結ぶ～

3 月 23 日(木)参加者９名

今月は、1 月のおとな塾講師、関家さんのご縁で、映画「かすかな光へ」の上映会をすることに。大田堯先生に 2 年間密着したドキュメンタリー作品で、今年 99 歳を迎えた大田先生の「一番大事なのは命。」「みんな、違っていいんじゃなく、違うんだ。」という教育に対する想いや、子どもにとってよりよい社会はどうあるべきかを問い続けておられる先生の信条がくり返し、くり返し修められている。

教育と聞くと、私たちは教える、育てる、とイメージするが、先生は教育＝educute＝引き出すという意味だと分かりやすく語ってくれる。つまり、子どもが家庭や地域、仲間など社会とのかかわりの中で響き合い育っていくことであり、大人にできるのは子どもの持ち味や個性を引き出すように興味関心に寄り添って情報を提供することだと。鑑賞後、改めてそうだな！と実感。地域の大人として、できる事を地道にやっていきたい！そう思った。（立間）

大田堯
（おおた　たかし、1918～）
教育学者。東京大学名誉教授、都留文科大学名誉教授。日本子どもを守る会名誉会長。
最近は講演・執筆など多忙だが、その中で故郷の広島県本郷町の「ほんごう子ども図書館」の設立に尽力。研究者としての実績とあわせて、同町から名誉町民の表彰を受けている。

映画を観て、自分の活動を振り返ってみた。すると、絵本会に行く時も、トロルで活動する時にも、先生と同じ視点で持って行く作品を選んでいることに気付いた。それは、YYY では日常的にそんな話題が飛び交っているからだと思った。そう、YYY の設立趣旨書は、「子どもは自ら育つ力をもった、存在するというだけで尊いかけがえのない命です。」で始まっている！（米本）

上映会当日、関家さんと、本郷図書館の日高さんもかけつけてくれました。

先生には、3 年前「命を大事にしあう社会を」と題した紙芝居の講演会でお目にかかりました。様々な考え方や情報に翻弄され判断が難しい今、「これは子どもの命を大事にすることだろうか、と問い直すことで答えが見えてくる」という指標をいただきました。

映画を鑑賞した私は、子どもの側で活動している仲間や、子育て中の人にぜひ観てもらいたいたい！と思いました。**「私達は子ども達と関わることで、心と心が響きあっている。その関わりの中で、共に成長している」**というメッセージから、私達が続けている活動の理由に気づきました。観て語り合い、違いを認め合うことで、絆を深めていただければと思います。(呉かみしばいのつどい　関家ひろみ)

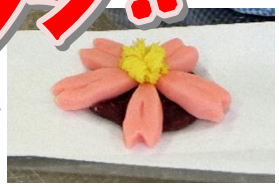
冒頭シーンはふくよかな赤ちゃんの手足。谷川俊太郎さんご自身の朗読による『かすかな光へ』―あかんぼうは歯のないくちでなめる／やわらかい小さな手でさわる／なめることさわることのうちにすでに学びがひそんでいて／あかんぼうはうれしそうに笑っている。略―生き物は皆生まれてから死ぬまで学習を続ける。人も母親の胎盤を出た後は、人や自然などの「社会的文化的胎盤」のなかで様々な学びを重ねていくのだと、先生はおっしゃいます。人は情報を食べ、脳という器官を使って代謝する。すなわち情報代謝。学ぶことは生きることそのものだという重みを共有してほしいと。映画を見終わると、勇気が湧いてきます。不思議と誰かと語り合いたくなります。私は、この思いを貴方にリレーしたいのです。(本郷子ども図書館　日高桂子)

注　社会的文化的胎盤　大田堯自撰集成１　Ⅲ章より

—子ども活動部ウキウキプロジェクト—

3 月 5 日(日)
広まちづくりセンター調理室
参加者 48 名

今年も 和菓子にチャレンジ!! しちゃった(^^♪



皆さんの協力のおかげで今年度も無事に終わりました！ 参加した皆さんが楽しそうで良かった～。

2 月半ばまでは 20 人程しか申し込みがなく「今年はこじんまりした和菓子会になってしまう(-''''-;)」と焦り、5 年生の娘に『お友達お誘い宣伝』の協力を要請。効果がありすぎ？で直前には 50 人近くに!! 嬉しいけどプレッシャーで眠れませんでした(´Д`|||)

前日には、娘と試作品を作りました。『そのうち奈良に帰るんで今年が最後の担当になるなぁ』と過去の和菓子作りをしみじみ思い出しながら…。

当日は、子どもスタッフが大活躍でした！何度もスタッフをやっているおかげか、段取りが早い早い(~▽~@)♪あまりの手際の良さに驚きました。

予定通り終了し、スタッフに感謝の気持ちを伝えていたら、横にいる旦那が「まだもう 1 回出来るからね～(^^)b」と言うじゃないですか！エッ？来年もやるの？Σ(゜Д゜;) まったりとしようかと思ってたのに(汗) すると娘から「私も 6 年生で最後なんだし、協力するからやろうね♪」と言われ、「最後なら、思い出のいちご大福にする？」と提案しましたが、即、却下(TT) 娘に「次も練りきりです」と宣言され、引き続き担当する事になりそうです。

ちなみにその日の夜は親子 3 人とも、夕食後早々に爆睡しました(笑) (石本江美)

子どもの発想はやっぱりおもしろい。和菓子といえば…という固定概念がない。バスができたり、シメジができたり(笑) 1 個分と渡した材料を小さく分けて 2 個も 3 個も作っていたり。毎年やっても、毎年違う。周りの人の作品にも刺激され、アイディアいただき～という場面も。

昔からの知り合いかと思うほど、和やかに話す初対面のママたち。おしゃべりしながら 3 才もお父さんも色をつけたり、形をつくったり。あんこの滑らかな手ざわりに癒されるひと時でした～。最後はおいしくいただきました。あちこちから「食べるのもったいな～い！」の声も(笑)

YYY の活動は、子どもがスタッフ→リーダーとして活躍できる場でもあります。今後の活動でスタッフをやってみたい子はぜひ事務所まで！！待ってまーす(くぼ)

—特集　祝！卒業—

卒業生の皆さん、おめでとうございます！！

桜の開花ももう少し、皆さんは新しいステージへの準備に追われている頃でしょうか。毎年、第一生命が幼児・児童を対象に調査している「大人になったらなりたいもの」ランキングでは、男子１位がサッカー選手(7 年連続)、女子１位は食べ物屋さん(20 年連続)という結果が(゜Д゜) 日本人のノーベル賞受賞が続いていることもあり、学者・博士が 2 位(男子)にランクアップ。また、中学校の授業にダンスが導入された影響か、ダンスの先生がトップ 10 入り(女子)したのだとか。まわりの皆さんには**「ぼくの、わたしの、やりたいこと」**というテーマでコメントを寄せてもらいました～！(宇都宮)

本当にこの 3 年間あっという間だった。毎日ふざけて、バカ笑いして、とにかく楽しかった。友だちには感謝しかない。私が高校生になって目指すものは、勉強で学年一位になること。部活でレギュラーメンバーにはいることです。簡単なことではないのはわかっているけど、絶対になってみせます。

高校では人数が増えるから、たくさん友だちつくって高校生活をおもいっきり楽しもうと思います！！将来、英語に関わる仕事につきたいと思っているから、高校でしっかり勉強して、ペラペラしゃべれるようになれたらうれしいなー。(開内陽)

やってみたいことは、バスケットボールです。でも、私の行く中学校には女子バスケ部がありません。とてもびっくりしてなによりもショックで「どうしてないんだ～！！」という気持ちでした。私はボールを使うスポーツが好きで、特にバスケは好きだからまたやりたいです。中学ではダンスの授業があると聞いたのでとても楽しみです。これから習ってみようかな～…と少し考えています。中学校でも楽しくがんばっていきます！！(Y.I)

わたしが入る部活は、こと部です。最初はテニス部に入ろうと思ってたけど、こと部にきめました。むずかしいと思うけどがんばってひけるようにしたいです。やってみたいことは、幼稚園の実習です。子どもが好きだし、楽しそうだからやってみたいなと思いました。目指すものは小児科医です。仕事は大変だし国家試験に受からないとだめなので、がんばって受かって小児科の仕事につきたいです。(ふうせん)

それはもちろん…

無人島サバイバル！！！！！

（竹内陽向）

今は毎月旅行に行きたいと思ってます（笑）でも、お金貯めます。社会人頑張ります。登録販売士の資格をとったら給料アップなので取りたいと思ってます！テキストも準備しました！！学生生活あっとゆう間で、仕事し始めて半年なんかあっという間でこうやって 1 年また 1 年と、人生続いていくんだなって思いました！！！
（山本未優）

高校生になってやってみたい事は、部活動に入部することです。一つは、英語の力を伸ばすためです。私は、たくさんの人達と会話したり、コミュニケーション能力をつけたいと考えています。外国の方と話す機会があった時に、話すことができるようになりたいです。仕事にも役立てたいと思っています。

もう一つは、話し方が上手になるためです。よりきれいな日本語を話すことができるようになりたいと考えています。

目標に向けて、勉強も部活動も学校行事も全力で取り組み、楽しみたいです。　（Radio Girl）

めざすものとかマジな夢は中学入ってからさがしてもいーかなーって思ってます。なので、みんな楽しみ♪な部活について語っちゃいま～す☆

私は絶対吹部！！理由は、三津田高校の吹部の演奏会にいって、サックスパートの人がめちゃくちゃかっこよかったから！まだまだ理由はあるけど全部あこがれかな…（笑）楽器はもちろん、サックス！いちおうピアノ歴はあるけど、楽譜読むのほんっと苦手で（笑）母に「だいじょうぶなん？」っていわれちゃいました…（泣）かといってあきらめたら、中学でやってかれんな、とも思い…悩んだ末、「友だちいるし、努力あるのみだし…」とやってみることに。猛練習だぁ～！（栄井美結）

僕は英語が苦手ですが、話せるようになるのが目標です。高校に入ってからは、どんどん新しいことを学ぶと思うので、無駄な時間を過ごさないように、苦手を克服します。

小学校の頃からしてきたバスケットボールを続けて、上手くなりたいです。（山本）

BOYS AND GIRLS BE AMBITIOUS!!

—特集—

ハッピーウェディング

ザ・社会問題の少子化。色々な対策が講じられてはいますが、平成 27 年の合計特殊出生率は 1.46。だけど、そんなにひとりっ子増えてるっけ？って疑問になるくらい、子どもがいる家庭は、2 人～3 人きょうだいが多いような気もします(田舎だからか？笑) 一部の分析では、出生率はほんの少し改善しているのに、出生数が減っていることから、未婚の人が増えているのではないか、という説も。未婚男女の半数以上に相手がいないというデータもありますよね(国立社会保障・人口問題研究所調べ)

生活スタイルが多様化している現在、地味婚、週末婚、事実婚、などなど結婚の形も様々になってきていますよね。YYY のまわりでは、昨年～今年にかけて、結婚ラッシュ♪♪おめでとうございます！！…ということで、今回は、女子会 P もブライダルフォト祭りだし、結婚の話、聞いてみました。

❤結婚してよかったことは？

◆仕事が終わって疲れて帰っても、ご飯作って待っててくれたりする！ずっと話聞いてくれるし、くだらんことにも付き合ってくれる。神様みたい(笑) 何しとっても楽しい。家賃とか光熱費も払ってくれて、生活が楽になった！
(さおぽん)

◆これまでは、お互い働いてる時間もバラバラで、会うのも「午前中だけ」とかだったけど、家に帰ればいる。2 人の時間が増えたことかな。(ひーちゃん)

❤結婚して大変なことは？

家事をどっちがやるとか、ちょっとしたルールとか、今までの環境が違うから、「えぇ!?」ってなることも増えたこと(笑)(ひーちゃん)

❤結婚式ってお金かかる？？

中国地方の平均は337.4万円
招待客人数平均66.4人

＊ゼクシィ結婚トレンド調査2016

式場主催の「結婚式が当たる」キャンペーンで当たった人も！挙式・ドレス・タキシードが無料だったとか。最近では貯蓄がなくても式ができるというサロンもあります。レストランで友だちと食事会だけ、という形も。これからという人は、色々探してみて！

昔から「一人口は食えぬが…」と言いますが、生活費の面でも、同居(同棲)で楽になる部分もあるみたい。もちろん、一緒にいて楽しい、っていうのが一番のいいことかもですが❤話を聞かせてくれた 2 人は、とっても楽しそうでした！人生で 1 回くらい、結婚、してみてもいいかもよ！(笑)(宇都宮)

ブライダルフォト祭り

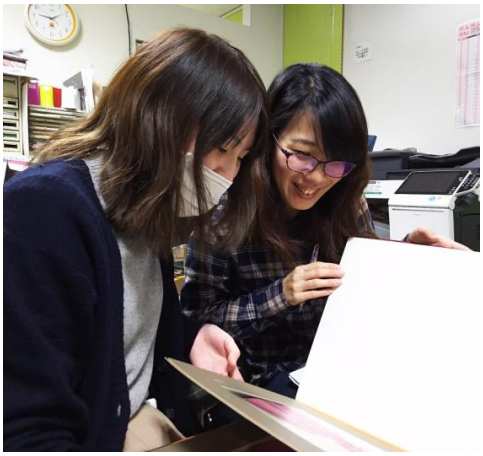
女子会 1月24日

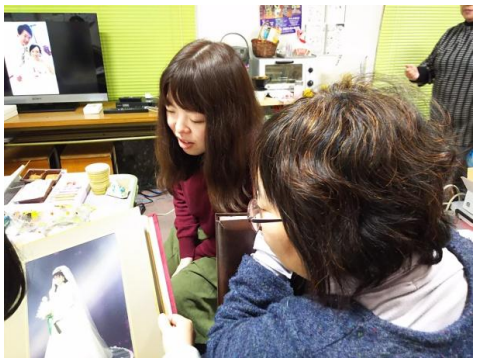
2 月の女子会は、結婚式の写真を持ち寄って、みんなで見せっこ☆ 独身の人は、それを見て夢をふくらませよー!! っていう回でした(笑)

新旧ウェディングの写真が集まり(笑)歴史を感じるアルバムも(＊´艸｀) 今回は、ケータイの中の写真をみんなで見れるように、秘密道具を借りたよー! テレビにさして、Wi-Fi つながるだけで、ケータイの写真がテレビに映るとゆー文明の利器のチカラで! 幸せ写真いっぱい見て楽しんだー!

→ウン十年前の結婚式アルバムでは大盛り上がり! なんと、参加者2人が当時着た打掛が、おそろいだった!!(笑) 写ってるポーズもかなーり似てて、必ず入ってたのがお姫様抱っこ!(笑)この世代ではなんか流行りだったっぽい??

最近結婚式したばかりの参加者が2人。一人は、指輪交換の時に指輪落として、会場を爆笑させたり、ケーキバイトで彼がふいて顔にケーキつけられたり、かなり笑える式だったんだって!





もう一人は、誓いのキスの時、牧師の「キスプリーズ」が「ゲスプリーズ」に聞こえてキスどころじゃなかったらしい。そーゆーハプニングが、忘れられん思い出になるよね(笑)

←結婚式をやったきっかけや理由は、「安かったから」「よくわからんけど」「記念日だったけん」とかいろいろ(笑) 式の直前にインフルになったり、相手とケンカしたりで苦労して式してみたら、「最初はノリ気じゃなかったけど、友だちとか親戚とか、普段会わん人まですごい喜んでくれて、やってよかったと思えた」って言ってたよー(*'▽') 新婚旅行も、女子会で色々情報ゲットしてハワイを満喫したらしい～♪お土産もらったよ❤2人とも、お幸せにー!!

おめでとうございま～す(≧▽≦)

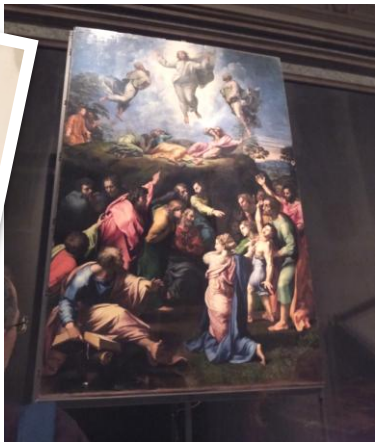
次回 4 月 12 日(水)テーマ未定

女子なら誰でも参加 OK。気軽に申し込んでね！

来月もおたのしみに♪

きょうこの神戸Re:portリポートVol.21

死ぬまでに一度は…！
～きょうこの卒業旅行②



こんにちは！あと少しで社会人になるきょうこです、信じられません。笑 さて、先月の続きのイタリア卒業旅行についてお話したいと思います。

後半戦はカプリ島から。カプレーゼという料理の発祥の地！レモンが有名な島でもあります(＾ω＾)

イタリアの中ではかなり治安が良く、比較的安心できる街でした。陽気な人が多く、写真を撮っていたら店員さんが参加してきたりもしましたよ！青の洞窟に行きたかったのですが、天候的に無理で、海を見ただけでしたが、すごく綺麗でした。

次はポンペイ遺跡。火山灰で埋もれた街がそのまま見つかった遺跡で、独特の赤で描かれた壁画やアポロ神殿があります！とにかく遺跡の中が広くて迷路みたいで…歴史を感じました！

それからローマで2泊。コロッセオやフォロ・ロマーノ、真実の口、トレビの泉、スペイン広場、バチカン市国でシスティーナ礼拝堂、サンピエトロ大聖堂など、the 観光をしてきました(＾ω＾) そこで、高校の同級生にばったり出くわしたりなんかして、「世界は狭いなぁ」と。笑

いろいろ見たけど、バチカン博物館のラファエロの絵は、美術をよく知らない人間にも鳥肌モノで、死ぬまでに絶対行った方がいいって自信を持ってオススメできます！ローマは観光地だらけだし、一応は英語も通じるので(イタリア人はプライドが高いから、最初はイタリア語で話しかけてくるけど。笑)満足度は高いですよ！！

あとは、イタリアでインフルエンザを貰ってかなりしんどい思いをしました。長旅では必ず体温計、常備薬、冷えピタ、マスクを持っていきましょう(^^;

花奈の「日常」⑦

さくらのうたで送った卒業式…♪

春ですね(*^^*)卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！私も卒業式に吹奏楽部として参加しました。先輩を泣かせることのできるような演奏を心がけて、試験期間中でしたが部活をしました。入場曲に「さくらのうた」という曲を選びました。この曲は吹奏楽曲でコンクールの課題曲になったことのある有名な曲です。私もとても好きな曲で、優しい木管のメロディーから始まり、盛り上がる中間部では金管が深くて壮大な音色を奏でます。私の担当している打楽器の中ではグロッケンという鉄琴が管楽器の上に乗っかって綺麗な音色を奏でます。少し切ない感じがしますがオススメの曲なので是非聞いてみてください！卒業式・試験を無事終えて、恒例になりつつある試験後のスタバに行ってきました♪春らしいサクラのフラペチーノを飲みながら友だちと2年生の思い出を語ったり…3年生…にはなりたくないと言っていました(--;) 来年は自分たちが卒業生になるのか…。高校生活最後の一年は悔いのないように頑張ります！

空@空☆ガ。の

舞台ウラはもっとゲキ的！？

～身近なものから遠くのものまで、ゲキ(劇)的な情報を毎月お届けシマス!!～

未知との遭遇～⑰

お ゆうぎ会の季節！2 年目ということで、ちょっぴり勝手がわかり、去年よりパワーアップした感じで盛り上がることができましたよ！

初 回の初打ち合わせは、なんと野村萬斎の狂言の日(；゜Д゜) でしたが、事務所の皆さんに快く送り出してもらって行きました！

うちは年子なので、打ち合わせも同時にふたつ。幸い、昨年度の衣装づくり以来、家族で一緒にご飯を食べたり遊んだりする友だちが何人かできたので、坊ちゃまのクラスはお任せにしたら、ちゃちゃっとアイディアまとめてくれてました！後日 5 人くらいで買い出しに行って、集まって作業して、トントンと完成しました。よかった！さすが！

お 嬢のクラスは自己紹介から(笑) お迎えの時間が同じ人以外は、ほぼ初めましてで、やっと顔と名前が一致…(;’∀’)

裁縫は苦手って人が私を含め、結構いましたが、上の子の経験がある S さんが「作るの好きです」と言ってくれたので、できることをやってみることに(安くできるしね笑)。曲のイメージから、スカートをネットで購入。上の服は、どんなの作るか話したけど、コレ！って案が出ず、スカートが届いてから手芸屋で布を見て決めることにして初回は終了。

女子は可愛くしたい感があって、足首、手首、頭、髪型、シューズ、と全部で大変…(゜Д゜) あるお母さんは、子どもに「ぜっっったい可愛いの作ってね！」とプレッシャーをかけられたらしい(笑)

スカートが届いたら、思ったほど膨らまない問題が発生！パニエを作ることにしたものの、買い出し行っても、生地の固さとか長さとか、ようわからん～(ノД`)ｼｸｼｸ…何とか計算したけど、ほんまに作れる…？と不安になってたら、男子チームのお母さんが「こっち終わったから手伝うよ」と！

上の服は、S さんがいい生地を見つけてくれて、形も決まり、スカートもキラキラにしたくてビーズを縫い付けることに決定！

いざ、幼稚園に集まり作業。パニエは助っ人母が全部縫ってくれて、私たちは下働き(笑) そのおかげで、終わったらクラス全体で懇親会をやろう！って話ができて、よかったです。

それとね、みんな苦手～って言ってたけど、ビーズ縫い付けたり、グルーガンでつけたりしているうち「集中できていい！目覚めそうじゃわ！」と言った人もいました(笑) S さんも、元々は衣装づくりで目覚めて、今では小物や雑貨を作ってハンドメイド市に出したりしているそう！なんでもやってみんと、わからんもんよね～。

幼稚園で集まるだけでは足りず、日曜にうちで集まった時には、パパがまとめてお嬢の友だちもみてくれて、協力に感謝！！

そうやってギリギリにできた衣装ですが、子どもたちは、も～喜んだのなんの。「早く踊りたい♪♪」って、がんばった甲斐あったね～！！

今 回は、どっちのクラスもグループ LINE にしたので、ネットで見つけた情報とか試作とかアイディアとか、くるわくるわ、打合せの日、狂言に合流した後も、夜中までずーっとケータイ鳴りっぱなし(もちろん狂言の間はマナーモードでしたよ！)で、共有するのは簡単でした。LINE すごい(笑)

本 番は、欠席者なく無事に踊れました！その後、坊ちゃまのクラスで、去年できなかった、母同士の打上げを実現！飲みに行きました～。ほんまおもしろかった！あまりに楽しくて、2 カ月に 1 回やろう、ってなり、次は 5 月に企画中です(￣▽￣) 来れんかった人も「5 月は絶対…！」とか言ってくれて、飲み友増えて嬉しいなー！(ちなみにつぶれました迷惑かけましたありがとう笑)

修了式の後には女子も誘って、60 人弱でグリーンヒル郷原で BBQ！これも楽しかった！転園する子がいて、ちょうど誕生日が近かったので、坂のケーキ屋、レクールにお勤めの母さんと一緒にサプライズでケーキを用意！「最後にいい思い出ができた」って、よかった！ケーキも美味しかった♪

次はお嬢のクラスのお花見を準備中。飲みも計画中で、いい人たちと出会えてよかったな！まだまだ、楽しむよ！

中学生がマジでおすすめ！

ちかちか文庫コレクション

三度の飯より本が好き！あなたに絶対読んでほしい本をご紹介。大人も子どもも愛読書が見つかりますよ。

こんにちは！ちかちかです。桜の季節、春がやってきましたね。春といえば新しいことが始まります。今回は、新しい職場で奮闘する主人公の１年を描いた本を紹介します♪題名は『**給食のおにいさん**』作者は遠藤彩見さんです。

主人公、佐々目宗は、一流の調理師を目指していたけれど、ある学校の「給食のおにいさん」に!?「この俺が、こんなところで働くのかよ」愕然とする佐々目。初日、調理師のプライドから、自分の技をみせつけようとして失敗…。とにかく今までとはちがう給食事情に、とまどいといらだちを隠せない。だが、ある男の子のおかげで、目標を見つける。それは、子どもたちの心をつかむ「スパイス」を考えること。そこから佐々目は新しい「自分」へと変化し…

私が気に入っているところは、佐々目が「お前ら、口開けて待ってろ」と言うところです。どんと構えた言葉が心に響きました！

この本には、いろんな事情を抱えた子どもたちがでてきます。その子たちは、佐々目の料理で、元気と笑顔を取り戻します！佐々目の「スパイス」が「その子らしさ」を引き出します☆

普段何げなく食べている、ごはん。でも実は食べるまでにいろんなストーリーが隠されていて…。「へぇ～給食ってすごい！こんな風に作ってんだ☆」と思いました！

「おいしい料理を作るのは大変、でも楽しい!!」そんな佐々目の思いがギュッとつまっています♪ぜひ、佐々目の思いを感じてみてください!!

ティーンズ+plus

一生忘れない!?大仕事!

僕が生徒会長になってから、一番大きな仕事がやってきました。それは、卒業式で在校生の代表として卒業生におくる送辞です。卒業式がある週はすごくハードな１週間でした…。

送辞の話が僕に来たのは、式の８日前でした。しかも、先生の「もう送辞の文章できてるよね？」という思い違いから発覚したのでした。卒業式がある週の月曜日、過去の送辞を見て、文章を書き、火・水曜日で先生の直しがあり、読み練習を始めたのは本番まで３日となった水曜日の夕方から。あと３日で完成するのかという焦りが半端じゃなかったです。（笑）木・金曜日の放課後でなんとか一通り感情を入れて読めるようになりました。本番前日の金曜日、家で練習してこいと言われたのに、送辞の紙を学校の体育館に置き忘れるという事件が。６時すぎぐらいに先生から電話がきて気づき、急いで学校に取りに行きました。送辞の紙を渡されたあと、こっぴどく先生に叱られました。結局、この出来事で落ち込み、家で練習を全くしませんでした。この事件は一生、忘れないと思います。(笑)

本番当日。式が始まっても緊張はしていませんでした(と思っていました。)自分の番が来てステージに上がった時、緊張していると実感しましたが、無事に役目を果たすことができました。終わって本当にホッっとしました。来年も答辞を頑張ります！

(松本和馬)

募集

「子どもの声」ライター

【文字数】800 字前後
【原稿料】ちょびっと
【問合せ】TEL 24-5646

やんちき通信では、中高生～大学生ぐらいまでの若者ライターを募集中。今夢中になっていることや、何気なく日々思ったことなど、ブログみたいに書けば OK！原稿は 600 字前後。ちょびっと原稿料も出るよ★書いてみたい人は事務局まで電話！

■発行日：2017年3月25日（毎月1回発行）■発行責任者：米本美千恵
■発行元：特定非営利活動法人 呉こどもNPOセンターYYY 〒737-0051 呉市中央3丁目11-12PANビル3F
■連絡：0823-24-5646■WEB：http://kure-yyy.org